

## 第34回 日本脳性麻痺の外科研究会 開催要領

開催日	平成29年10月21日（土）9:30～16:30（9時開場）
会場	ホテル グランデはがくれ 〒840-0815 佐賀県佐賀市天神2-1-36 TEL 0952(25)2212 FAX 0952(24)2727
<b>開催代表者（世話人）</b>	
氏名	松尾 圭介（まつお けいすけ）
所属	北九州市立総合療育センター 所長
<b>開催事務局</b>	
施設名	北九州市立総合療育センター
住所	〒802-0803 福岡県北九州市小倉南区春ヶ丘10-2
担当者	事務科庶務係 成富（なりとみ）
電話FAX	TEL 093-922-5596 FAX 093-952-2713
e-mail	34cp@kitaq-src.jp
主 題	脳性麻痺の下肢手術のコツと工夫、そしてピットフォール
研修講演1	「脳性麻痺のITB療法」
演 者	齋藤 健（産業医科大学 脳神経外科）
研修講演2	「脳性麻痺に合併する頸髄症の診断と治療」
演 者	白澤建藏（下関市立市民病院 副院長）
教育講演 (ランチョンセミナー)	「脳性麻痺の股関節脱臼、下肢変形・拘縮に対する手術治療 -骨切り手術のコツと工夫-」
演 者	和田晃房（佐賀整肢学園こども発達医療センター 整形外科）
参加費	医師 5,000円 看護師・セラピスト等 2,000円
演題申込	34cp@kitaq-src.jp 締切7月31日

# 第34回 日本脳性麻痺の外科研究会 開催ならびに演題募集のお知らせ

## 演題申し込み方法

- 1 800字以内の抄録をメールでお送りください。
- 2 題名、所属、演者名（主演者にはふりがな）、連絡先をご記入ください。
- 3 テキストファイルまたはMS-Wordファイルで作成しメールに添付して学会メールアドレス（34cp@kitaq-src.jp）へお送りください。
- 4 数日で返信メールが届かない場合は、事務局に電話かFAXで直接お問い合わせください。
- 5 発表はPowerPoint（ver.2013まで）によるPCプレゼンテーションになります。

## ファイルの提出について

一般演題発表時のプレゼンテーションに使用するファイルを事前に作成し、ご提出をお願いします。

- 1 プレゼンテーションファイルの作成について
  - ① PowerPoint（ver.2013まで）で作成してください。
  - ② フォントについては、標準で装備されているもの（MS明朝/MSJシック/ MSP明朝/ MSPJシック）を使用してください。
  - ③ 動画を使用する場合、動画ファイルはMedia Playerで再生できるよう保存してください。提出するCD-Rに、元になる動画ファイルも保存してください。
- 2 プレゼンテーションファイルの提出について
  - ① CD-Rには、題名、所属、発表者名、使用したOS、Wordのバージョンをご記入ください。
  - ② プレゼンテーションファイルを保存したCD-Rを9月29日（金）必着にて、事務局あて郵送してください。  
提出後の差替えは、研究会運営上のトラブル防止のためご遠慮ください。
  - ③ 提出期限日について
- 3 お問い合わせがありましたら、下記までお願いします。

演題申込み	平成29年 7月31日（月）
タイムテーブル返信	8月31日（木）
CD-Rの提出	9月29日（金）必着

事務局：北九州市立総合療育センター 庶務係 成富  
〒802-0803 北九州市小倉南区春ヶ丘10-2  
Tel 093-922-5596 Fax 093-952-2713  
e-mail： 34cp@kitaq-src.jp

# 第34回日本脳性麻痺の 外科学研究会

開催並びに演題募集のお知らせ

第34回日本脳性麻痺の外科学研究会を開催いたしますので、ご案内します。

今回は脳性麻痺の手術を細かな技術的なところまで掘り下げてみようと考え、主題を脳性麻痺の下肢手術のコツと工夫、そしてピットフォールとしました。

脳性麻痺は種々の全身性の合併症を伴うため、術前の準備から麻酔・手術そして術後管理を含めて安全迅速に手術を進めることが重要です。

検査と評価・周術期における患者やスタッフの流れ・手術器具・手術手技・患者管理に関してそれぞれの施設に適合した選択をされていると思いますが、研究会という原点に立ち返って、その成功例・失敗例・現在進行形の改良や工夫、知らせたいコツやピットフォールに焦点をあて皆様と情報を共有できれば幸いです。

特別講演は、  
産業医科大学・脳神経外科の齋藤健先生に「脳性麻痺のITB療法」、  
下関市立市民病院 副院長の白澤建藏先生に「脳性麻痺に合併する頸髄症の診断と治療」のタイトルでご講演いただきます。

更に教育講演をランチョンセミナー形式で行います。

佐賀整肢学園こども発達医療センター 整形外科長の和田晃房先生に「脳性麻痺の股関節脱臼、下肢変形・拘縮に対する手術治療 -骨切り手術のコツと工夫-」のタイトルでご講演いただきます。

主題および一般演題を募集しますので、幅広い領域の方々の参加をお待ちしています。セラピスト、看護師等の皆様の応募も大歓迎です。